



令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：苓北町立志岐小学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<ul style="list-style-type: none"> 毎週木曜日の給食時、昼の放送で、環境委員会の児童が、ISO宣言を発表し、啓発を図ってきた。 今年度のキーワード <ul style="list-style-type: none"> ●ゴミを種別に分別 ●紙のリサイクル ●節電・節水 ●残食を減らす ●SDGsの意識を高める 2学期と3学期の始業式で、SDGsの意識を高めるために、担当から話をした。
行動	   	<ul style="list-style-type: none"> 環境委員会で、毎週木曜日に、ゴミの収集、分別、点検を行い、各学級の分別状況を昼の放送で報告している。 児童集会（リモート）で、環境委員会が作成した環境クイズを出題し、環境についての意識を高めた。 毎週水曜日（掃除なし）は「VS5の日」と設定し、環境委員会が昼の放送で全校児童に呼びかけ、給食後にゴミを一人5個ずつ拾っている。 3年生は、総合的な学習の時間に微生物を野菜くずと混ぜて畑の土作りを行い、野菜を育てている。 5年生は、水俣に学ぶ肥後っ子教室や環境学習で学んだことを学習発表会で発表し、環境問題についての啓発ができた。 環境委員会で、節水（石けんを使う時には水を止めて行うなど）と節電を呼びかけるポスターの作成・掲示を行い、節水・節電の意識を高めた。 環境コーナーの掲示板に、SDGs（残食ゼロ運動）や学期毎の取組について掲示し、意識化を図った。 職員にも、用紙の節約や節電・節水について、職員朝会等で呼びかけた。

記録		<p>環境委員会で、毎週木曜日に、各学級のゴミの種類（燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・資源物）が分別されているかを点検し、記録している。各学級の結果を放送することによって、児童が主体的に活動できるようにしている。</p>
見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・事務職員とも連携し、毎月の電気や水の使用量を確認し、回覧している。 ・水曜日のV S 5の取り組み方に学年差があったので、3学期はカードを作り、振り返り、記録をすることで、全校的な取組を見直すことができた。 ・週末に運動場に落ちているゴミが増える傾向が見られたので、月曜日の朝に環境委員でゴミ拾いを行い、結果を集会時に知らせ、ゴミを散らさないように呼びかけた。

（２）成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員会の校内放送等による継続した呼びかけなどにより、学校版環境I S Oへの意識は高まっている。 ・各学級の分別状況を毎週報告することで意識が高まり、ゴミの分別ができるようになってきた。子どもたちも自らの手で資源物やゴミを分別することで、日頃のゴミの分別や環境を守ることの大変さを実感するようになってきている。進んでゴミ拾いをする姿も見られた。 ・職員も、両面印刷や裏紙の再利用に努めることができた。 ・環境コーナーの掲示板に、SDG s クイズを掲示するようにしたので、児童が興味を持って見るようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道の水の使い方として、鉛筆くらいの量を出して使うように呼びかけたが、個人差が見られるので、今後も環境委員会で節水を呼びかけるようにする。 ・ゴミの分別についての意識は高まっているが、中には分け方が分かりづらい物もあるので、集会等で知らせていきたい。 ・今後、環境委員会を中心に更なる啓発の場を作っていきたい。 ・SDG s の意識を高めるために、掲示コーナーの充実を図っていきたい。